

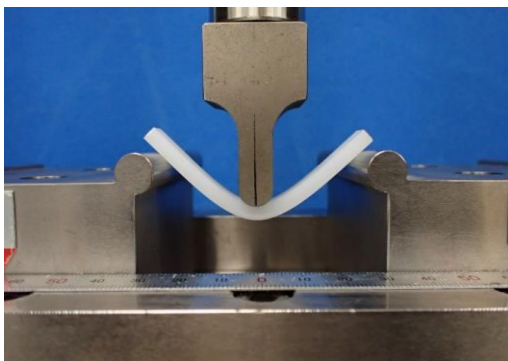
曲げ試験では、サンプルの曲げ強さ、曲げひずみ、曲げ弾性率などを測定可能です
恒温槽を備えており、 $-60\sim+250^{\circ}\text{C}$ までの温度範囲で、サンプルの温度依存性データを取得できます

試験機の仕様

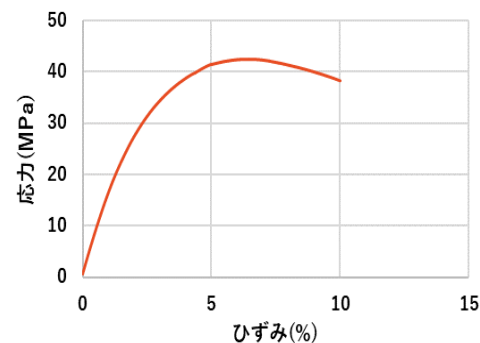
- 試験機メーカー / 型式：島津製作所製 AG-100kNXplus
- 代表的な試験片 形状例：JIS K7171 $80\times 10\times t4\text{mm}$
JIS K7074 $100\times 15\times t2\text{mm}$
ASTM D790 $127\times 13\times t3.1\text{mm}$

試験例

試験片形状：JIS K7171 $80\times 10\times t4\text{mm}$



〈曲げ試験風景〉



〈曲げ応力-ひずみ曲線〉

参考規格：JIS K7171 「プラスチック-曲げ特性の求め方」
その他規格例：JIS K7161-1 「プラスチック-引張特性の求め方-第1部：通則」
JIS K7161-2 「プラスチック-引張特性の求め方-第2部：型成形、
押出成形及び注型プラスチックの試験条件」

▼ お問い合わせ先はこちら

評価技術に関するご質問・ご相談はWebのお問い合わせフォームまで

<https://jtla.co.jp/contact/01/>